



2012-13

週報



パワー浜松ロータリークラブ事務局
〒430-7733 浜松市中区板屋町111-2
オークラクトシティホテル浜松4307号室
Tel/Fax 053-452-0800

Email info@power-hamamatsuro.jp

http://www.power-hamamatsuro.jp

創立/2002年10月22日 RI承認/2002年11月27日

認証伝達式/2003年4月29日

スポンサークラブ/浜松中RC



RIテーマ「奉仕を通じて平和を」会長/田中作次(八潮RC)

2620地区のテーマ「クラブは自ら活性し、お互いのつながりを実感しながらロータリーを伸展させよう」

ガバナー/高野孫左エ門(甲府RC)

パワー浜松RCのテーマ「固く結ばう心の絆、分かち合おう総ての仲間と」会長/小澤邦比呂

第479 回例会3月19日(火)PM7:20~20:50

オークラクトシティホテル浜松3Fチェルシーの間 ■司会:木村満義、寺田洋平

■点鐘:小澤邦比呂 ■ロータリーソング:それでこそロータリー

■ゲスト:卓話者 第2580地区パストガバナー 東京江戸川RC 上野 操様
第2580地区東京城東RC 渡辺孝至様、第2580地区ガバナー/ミニ東京江北RC 鈴木喬様
ピジター:拡大メンバー 曾根原今朝敏様

出席
報告

89名中56名62.92%
前々回修正出席率80.90%

会長挨拶

ロータリアンの皆さん、こんばんは。本日はRI第2580地区パストガバナーである東京江戸川RCの上野操様、そして昨年の創立記念例会に続き東京城東RCより船橋屋の会長渡辺孝至様、そしてRI第2580地区ガバナー/ミニである東京江北RCの鈴木喬様をお迎えしました。本当に遠いところありがとうございました。また例会見学ということであなご屋さんの井口恵丞様にお越しいただきました。このまま入会という運びになることを期待しております。

3月になりました。この時期は就職活動も終わり、4月に向けて子供たちが社会人となって個々の道を歩む時期です。本日は少し変わった就活の面接を紹介します。それは松川電気の面接です。当社ではそれぞれの部ごとに部長が面接を行います。そして「この人は！」という推薦があった方のみ私が面接をし次の三つのことを聞きます。①この世に生まれて幸せですか。②この世に生まれて感謝する人・大切な人はいますか。③ご両親の肩たたきをしたことがありますか。

たいていの方は肩たたきの経験があると答えます。ある青年は「小さい頃から母の肩をたたくことには慣れていました。」と。そこで「では足を洗ったことがありますか？」介護をしている方を除けばたいていの方は無いと答えます。「一週間の時間をあげるからお母様の足を洗い感想を聞かせてください。それが最終試験です。」青年は帰って中々母親に言い出せないまま日にちが過ぎていきます。そして前日に母親に切り出します。「お母さんの足を洗わせてください。」「熱でもあるのかい？」感想を社長に報告しないと入社できません。なんとか説得して洗面所に行って足を洗いました。「母は化粧もして元気そうだが、足はひび割れて荒れていた。苦労がにじみ出ている。」彼の感想です。後日ひびの治療薬と保湿剤を買ってあげたそうです。採用通知を出してしばらくたってから母親より手紙がきました。「本当にありがとうございます。息子は色々話をしながら足を洗ってくれました。そして最後に『お母さん、長生きしてね』と言ってくれました。」「お母さんは涙が止まらなかったそうです。初めて息子からそういう言葉をかけられ本当にうれしかったそうです。足を洗うという事で介護の仕事の面接だと思ったら電気設備工事の会社で驚いたそうです。

我々はいつも一人前の顔をして歩いています。しかし本当に大切にすること、感謝すること、そういうことができる人は身近にいます。ご縁があり一緒に仕事をする人は思いやりがあり、感謝することができる人が良いと常々考えます。そういうことに気づく心優しい人となら一枚岩になれる。

私にはすでに両親がおりませんが、両親がいる方はたまには足を洗ってあげると良いかもしれませんね。

幹事報告

①3月17日に開催されました青少年交換オリエンテーションに当クラブを代表して西尾文克さんに出席していただきました。

②3月22・23日に次年度会長幹事の勉強会が開催されます。

③4月14日開催の地区協議会には大勢の皆さんの出席

スマイル報告

ゲスト・上野操様

第2580地区東分区、東京江戸川RCのメンバーです。今日は、東分区の親友、鈴木、渡辺両名と、貴クラブにお邪魔いたしました。とても楽しみにしておりました。これをご縁に親しくお付き合い賜りますようお願い申し上げます。

小澤邦比呂・青山素久

本日は東京より、上野様、渡辺様、鈴木様にお越しいただきまして、誠にありがとうございました。職業奉仕について大変勉強になり、今後のロータリー活動に生かしてまいりたいと思います。又機会がありましたら、朝例会にも顔を出して頂きたいと存じます。本日はありがとうございました。

熊谷真一

17日(日曜日)米山梅吉記念館にて、第3回国際ロータリー青少年交換プログラムオリエンテーションが行われました。参加いただいた西尾さん、そしていつもお世話になっている八田先生、ジョーさんどうもありがとうございました。娘もだいぶ実感が湧いて来たようで、日本の事を調べ始めました。今後もご迷惑をおかけしますが、どうぞよろしくお願い致します。

【委員会報告】

3月14日、新人研修会を行いました。

新人10名、既存会員13名、全部で

23名、なかなか厳しい内容の勉強会でした。

ひとつ苦言を呈しておきますが、出欠の報告が非常に遅い。当初、締め切り日時点では、出席者は僅かに3名。

ロータリアンであると同時に一般人としても恥ずかしい事です。ソメイヨシノは遺伝子組み換えによって80年の寿命になったと言われますが、原木は100年・200年と生き続けます。

パワー浜松RCは、原木の桜並木の集団でありたいですね。





2012-13

第479回例会
3月19日(火)



パワー浜松ロータリークラブ事務局
〒430-7733 浜松市中区板屋町111-2
オークラアクティビティホテル浜松4307号室

Tel/Fax 053-452-0800
Email info@power-hamamatsurc.jp
http://www.power-hamamatsurc.jp
創立/2002年10月22日 RI承認/2002年11月27日
認証伝達式/2003年4月29日
スポンサークラブ/浜松中RC



RI第2580地区パストガバナー 上野 操様 卓話 東京江戸川ロータリークラブ

【フーテンの寅さんが語る職業奉仕の実践について】

みなさん、こんばんは。素晴らしいクラブにお招きいただきまして大変に光栄です。

昨年の10月に渡辺さんがこちらのクラブに来られましたが、私と渡辺さんとはロータリーを通しての親友です。その渡辺さんから、「是非、パワー浜松RCに行って卓話をしたい。」と言われ、やって参りました。今日、私がお話をさせていただきます事は、小澤会長から頂戴しました「人と人との間にあるべきもの」、あれを読んでいただければ、全て書かれています。

職業奉仕について、ポールハリスは、「ロータリーは宗教ではない。又、宗教に替わるべきものではない。昔から行われてきた道徳、これを現在の生活をしている我々の生活に実践的職業生活に適応実践することである。」と、定義しております。つまり、「ロータリーとは宗教ではなく道徳だ。その道徳を我々現在生活の中で特に職業生活に適応実践することである。」と。この言葉には大切な論点が3つあります。ひとつは「宗教と道徳は違う。」、二つ目は「ロータリーは宗教ではなく道徳をとるんだ」、三つ目は「実業的職業生活にこの道徳を適応実践する事。」

創立メンバーはロータリーをアイデア交換の場所、「相互扶助」を理念としましたが、ドナルド・カーターを勧誘して断られています。「自分たちだけの事を考える集まりに参加する気はない。地域社会に奉仕する考えはないのか!」と諭されました。

1906年の事です。ここからが始まりです。「ロータリーのロータリーたる由縁は職業奉仕の実践である。」

自分の欲望を満足しようとする感情と、社会の為に何か尽くさないといけないという義務感、「自利と利他」、この葛藤に悩んでいるその調整する物指し・人生哲学がサービスアバブセルフなんです。「超我の奉仕」です。「自己に優先する奉仕」としたほうが解りやすいですね。

この人生哲学は、「最も多く奉仕するものは、最も多く報われる。」、職業人の実践倫理に基づくものであり、1923年に出来た宣言です。そして1927年にロータリーの綱領が完成し、4大奉仕の類型ができました。

これらは、東洋人として日本人に語り継がれてきた思想です。「情けは人のためならず。」=サービスアバブセルフと同根、セントルイス宣言はまさにこれです。また、「三方良し。」この哲学は職業人の実践倫理そのものです。

さて、今日のお題は「フーテンの寅さんが語る・・・」となっています。フーテンの寅さん「男はつらいよ。」は昭和44年に始まって全48巻まで作られました。何故これほどまでに多くの人に愛され、長く続いたのか?そこには生きる事の本質があったからなんです!

どんな時でも相手の立場に立って考えて、相手が喜ぶ、相手に役立つような生き方が出来る才能を持っているのが寅さんなんです。ロータリークラブの哲学そのものです。「人間は、生きていて良かったな~と言える生き方をする事!」、これが寅さんの人生観なんです。



【卓話の締め】

フーテンの寅さんに扮しての口上。
立て板に水の如し、見事な寅さんをご披露

ゲスト・渡辺 孝至様(東京城東ロータリークラブ)

昨年の10月に伺いまして、それ以降、何度も何度も小澤会長から電話を頂戴いたしまして、本当に誠実な方だな~と思います。今の会長のお話、感謝と親孝行、素晴らしい事です!早速、おふくろに会いに行き、足を洗ってこようと思います。

ゲスト・鈴木 喬様(東京江北ロータリークラブ)

今日は地区の大先輩であります、上野先生、渡辺先生にくっついてやってきました。今後、何かの機会には伺わせていただこうと思っていますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



渡辺 孝至様



鈴木 喬様